



“共育”の場として…。

校長 羽田野庸史

3学期が始まって早一ヶ月、2月は、「ふれあい月間」です。東京都教育委員会は、6月、11月、2月と各学期に一回、「ふれあい月間」を定め、いじめ、不登校、暴力行為をなくすための取り組みを行っています。これらの根絶は、家庭、地域の協力なくしてなし得ることはできません。

私が小学生だった頃、ラーメンのCMで「私、作る人」「ぼく、食べる人」というCMがありました。このCMは人権上、問題があるということでブラウン管から消えていきました。実は、学校も、PTA行事も、地域行事も「私、サービスする人」「ぼく、サービスを受ける人」という関係では、このCMと同じ運命をたどることになるような気がします。

本来、子供の教育は、学校だけで完結するものではなく、家庭、学校、地域がそれぞれの役割を果たすとともに、この三者が互いに連携し、ともに子供たちの生きる力と豊かな心を育てていく必要があります。そういった考え方から、教育は、“共育”ともいいます。

地域行事の中での子供達は、家庭の中とは違い、地域の方々との触れ合いを通して、普段学ぶことのできない様々なことを学んでいます。家庭では言えるわがままも我慢したり、普段は何気なく接している相手の気持ちを考えたりすることで、自律性や思いやりの心が育っています。昨年9月の地域祭礼では、町会の方から「東町小の女の子二人がお礼を言って帰りましたよ。」という温かい言葉をいただき、子供たちが、地域でも成長していることをあらためて感じました。

今月20日(土)には、PTA主催のもちつき大会が行われます。現在、PTAの方がその企画・運営にご尽力いただいています。ここでも、きっと東町小の子供たちは、何かを学ぶに違いありません。

学校、家庭、地域が“共育”の場として機能していくためにも、「私もぼくも作って、食べる人」の気持ちで東町小の子供たちを見守っていただきますようお願いいたします。

訃報

本校第19代校長 榎本建雄先生におかれましては、1月5日(火)にご逝去されました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

2月 行事予定

| 日 | 曜 | 行事等 | 放課後遊び |
|----|---|---|-------|
| 1 | 月 | 安全指導 クラブ活動 (3年見学) | 6年 |
| 2 | 火 | | 3年 |
| 3 | 水 | 4時間授業 | なし |
| 4 | 木 | 体育朝会 (1・3・5年) | 5年 |
| 5 | 金 | 漢字検定5校時 体育朝会 (2・4・6年) | なし |
| 6 | 土 | 日本文化 | なし |
| 7 | 日 | | |
| 8 | 月 | 委員会活動 | 5年 |
| 9 | 火 | | 4年 |
| 10 | 水 | 新聞社見学 (5年) | なし |
| 11 | 木 | 建国記念の日 | |
| 12 | 金 | 児童集会 | 2年 |
| 13 | 土 | | |
| 14 | 日 | | |
| 15 | 月 | | 3年 |
| 16 | 火 | ファミリー写真撮影 学校公開 動物教室(2年) | 6年 |
| 17 | 水 | ファミリー写真撮影 学校公開 道徳授業地区公開講座 星山先生講演 国際理解テンプル大来校 (4年) | なし |
| 18 | 木 | 音楽朝会 避難訓練 新1年生保護者会 | 4年 |
| 19 | 金 | 琴特別授業3・4校時 (5年) | 5年 |
| 20 | 土 | なわとび大会 PTAもちつき大会 | なし |
| 21 | 日 | | |
| 22 | 月 | クラブ活動 ファミリー会議 | 4年 |
| 23 | 火 | まなびの森保育園交流2・3校時 (1年) | 5年 |
| 24 | 水 | | なし |
| 25 | 木 | クラブ発表 国会見学 (6年) | 6年 |
| 26 | 金 | 6年生を送る会 お別れお弁当給食 ゲストティーチャーによる保健指導5校時 (1年) | 3年 |
| 27 | 土 | | |
| 28 | 日 | | |
| 29 | 月 | 委員会活動 | 6年 |



2月の生活目標

生活指導主任 三根 博喜

ていねいなことばをつかみましょう

「親しき仲にも礼儀あり」といいます。ていねいなことばづかいを心がけ、よりよい友達関係を作りましょう。

インターナショナルアッセンブリーの成果

国際科担当 黒江 綾菜

国際科の学習の成果を発表し合おうという目的で始まったインターナショナル・アッセンブリーは、今年で5年目を迎えました。平日開催にも関わらず、多くの保護者の方々がご参観くださり、ありがとうございました。

今年度は、12月中に各学年で学習したことを生かして発表内容を決め、1月から本格的に練習を重ね本番に臨みました。

近年本校では、この行事を通して、英語で発表する力だけではなく、コミュニケーション能力や教え合い・助け合いの力が育ってきています。なぜなら、アッセンブリーでは、通常の習熟度別クラスに分かれず、学級（学年）全員で発表するからです。子供たちは普段国際科の授業では関わることの少ない友達と積極的にコミュニケーションをとったり、教え合いや助け合いをしたりしながら発表の練習を進めてきました。年に一度ですが、今後もこの機会を大切に、子供たちの成長につなげていきます。

目標に向かって！ なわとび大会

なわとび大会担当 山地 千登香

本年度も東町小学校伝統のなわとび大会を、2月20日（土）に予定しています。校庭では、クラスで長縄を回して回数を数える声や、なわとびカードを持って短縄の回数を数えてもらっている姿が見られ、それぞれが一生懸命なわとびに取り組んでいます。

12月の体育朝会では、6年生が模範演技をしました。短縄で軽やかに跳ぶ姿、二重跳びや二重サイドクロスなどの技の動きは、縄も見えないほど速く、なわとびへ取り組む意欲が高まりました。1月の体育朝会では、長縄跳びを行い、自分たちの目標を決める、良い機会となりました。

短縄では個人の目標に向かって、長縄では各学級で目標を立て、その目標に向かって、約一ヶ月間練習していく中で、学級の団結力や、仲間同士の友情が深まっていくことができることもなわとび大会の大きな魅力の一つです。

なわとび大会への取り組みを通して子供の体力を高め、学校全体を盛り上げていきます。

4年生 2分の1成人式に向けて

学年主任 宇田 訓子

入学時、40名でスタートした4年生は、現在58名の2クラスになり、毎日元気に生活しています。

3学期の総合的な学習の時間に、子供たちが自分のこれまでの成長を振り返り、これからの将来について考える学習を行います。そして学習のまとめを「2分の1成人式」の会で発表します。

この学習は、あと10年で大人になるという自覚と希望を育てることを目的としています。子供たちにとって10歳から20歳までの10年間は、思春期を迎え多感な時期であり、様々な出会いがあり、笑ったり、泣いたり、悩んだりする貴重な10年間になると思います。子供たちにはぜひ充実した意義ある時間を重ねてほしいと願っています。

未来に向けて、子供たち一人一人が夢や希望を描く学習として取り組んでいきます。

教育相談について

スクールカウンセラー 田中 浩子

今年度は、毎週火曜日（田中SC）と隔週木曜日（一之瀬SC）に「相談室」を開室し、子供たちの話を聴いています。また、子供たちにとって身近な相談相手となれるように、授業や生活の様子を参観する機会を設けています。

休み時間や放課後になると、子供たちは相談室に来室し、友達のことや家族のこと、習い事のこと、行事のこと等々、いろいろな話をしてくれます。話を聴くにつれ、“日常からちょっとだけ離れて話をした”そして“話をじっくり聴いてもらえた”という体験は、子供たちが心の中にエネルギーを貯めるために大切なことなのだと実感します。これからも、子供たちが安心して相談室に来室できるように心掛けていきたいと思っています。

また、保護者の方からのご相談もお受けしています。子供の行動面や情緒面、発達面など、気がかりなことがありましたら、お気軽にご相談ください。事前に学校にお電話いただくか、担任の先生を通して予約していただくと確実です。保護者の方と一緒にお子様の気持ちや行動を理解し、対応の仕方を考えたいと思っています。

教育相談の活動を通して、子供たちの健やかな成長に寄り添うことができたら嬉しいです。